

さいたまけんりつ

H15. 1. 10

No.81

図書館だより

県立図書館はこう変わります



歴史と哲学の
県立熊谷図書館

分担分野
哲学・歴史

強化・集中されるサービス
視聴覚サービス



科学と芸術の
県立久喜図書館

分担分野
自然科学・技術・芸術・言語・文学

強化・集中されるサービス
児童サービス・障害者サービス



社会科学と産業の
県立浦和図書館

分担分野
社会科学・産業・地域・行政資料

- ・新しいコンピュータシステムを導入し、インターネットを利用した資料の検索や調べものができるようになります。
- ・分野別専門館として県民の皆様にご利用いただくだけでなく、市町村立図書館との協力体制の充実を図り、便利で役立つ県立図書館を目指します。

「県立社会教育施設再 明日の埼玉

**新たな県立図書館は、情報・物流両面でネットワークを結び、
3つの県立図書館が総合的なサービスを行います。**

総合的なサービスを実現するため、以下の項目を充実させます。

【県立図書館に新しいコンピュータシステムが導入されます】

- ・貸出、返却の手続きがコンピュータ化され、窓口業務がスピードアップします。
- ・インターネットや電話で県立図書館の蔵書が調べられます。
- ・電子メール、電話、文書等で調べものの受付・回答を行います。

【新たな県立図書館は、新しい時代にふさわしい情報をお届けします】

- ・3つの県立図書館が、専門分野について、それぞれの専門性を発揮したサービスを提供します。
- ・地域・行政資料や海外資料等新しい時代の県民ニーズに応えていきます。

**県立図書館3館は
サービスのレベルアップ**

県立熊谷図書館は、【哲学・宗教】【歴史・地理】の分野を担当します。

【視聴覚サービス】の拡充

子ども会や自治会など団体向けの16mmフィルムの収集を一元的に行い、予約等の窓口も県立熊谷図書館に一本化します。

今後新たな展開を図るサービス

【海外資料等】

広範な海外資料の要求にお応えするため、外国語資料及び外国語で書かれた、日本文化を紹介する資料の収集や提供を積極的に行っていきます。

【図書館協力・支援サービス】の窓口を一本化

市町村立図書館からの所蔵調査等の窓口を県立熊谷図書館に一本化します。また、図書館がない町村にお住まいの県民の皆様を対象とする移動図書館サービスと、読書グループへの貸出文庫サービスを一元的に取り扱います。

再編に向けた資料移動を平成15年9月上旬

「編整備計画」に見る

県立図書館

県立久喜図書館は、【自然科学】【技術】【芸術】
【言語】【文学】の分野を担当します。

資料の分担分野の拡大

【自然科学】【技術】分野の資料を県立川越図書館から
引き継いで、ご提供します。

【児童サービス】

児童資料・児童書研究資料を充実させて、県立図書館の
児童サービスの中心的役割を担っていきます。

【障害者サービス】

県立川越図書館から引き継いで、対面朗読等の
サービスを強化していきます。

〔対面朗読サービスは県立浦和図書館・熊谷図書
館でも実施します〕

今後新たな展開を図るサービス

【情報サービス】

電子メールで資料についての御質問を受
け付け、回答します。電話では説明が難し
い質問もお受けしていきます。

インターネット情報等の活用に努め、情報
化への対応を図っていきます。

一体となり、
アップを図ります

県立浦和図書館は、【社会科学】【産業】
【地域・行政資料】の分野を担当します。

資料の分担分野の拡大

【産業】分野の資料を県立川越図書館から引き継いで、ご提供します。

今後新たな展開を図るサービス

【社会科学】

経済活動や産業に関する専門的な資料の充実を図ります。

【地域・行政資料】

埼玉県に関する資料や行政機関が発行する資料、行政課題に関する調査研究報告書、
世論調査、統計資料などを広範囲に収集し、行政課題に関する調査研究の求めに対応
していきます。また、行政サービスに必要な情報・資料を提供することによって、県民
の皆様へのサービスをサポートしていきます。

から10月中旬にかけて実施する予定です。

県立図書館の再編に向けた今後の取組みとスケジュール

県立図書館は大きく変わります。平成14年10月に策定された「県立社会教育施設再編整備計画」に基づき、段階的に実施していく予定です。

以下に、今後の取組みとスケジュールの概要をお知らせいたします。

1 新コンピュータシステムの導入

平成15年3月26日から、浦和・熊谷・久喜の3館で新しいコンピュータシステムが稼働します。これに伴い、貸出や返却の手続きもコンピュータ化されますので、現在お持ちの利用券は使えなくなります。平成15年1月6日以降、県立4館の窓口で、新システムに対応した利用カードの事前登録を受け付けていますので、ご利用ください。

また、システムの切り替えに伴う機器類の設置や140万点に上る蔵書データの移行のために、浦和・熊谷・久喜の3館は、平成15年3月10日から25日まで休館します。

4月からは、新システムのもと、インターネットを利用した蔵書の検索、電子メールによる調査相談の受付、ホームページ上での様々な情報の提供など、情報化時代にふさわしいサービスの充実に努めます。

2 分野別専門館に向けた資料の再配置

川越館を含む県立4館の資料を、3館に再編します。キーワードは「分野別専門館」と「サービスの強化・集中」です。図書・雑誌・視聴覚資料など、県立図書館が所蔵するすべての資料を再配置します。

140万点に上る大量の資料を効率よく移動するために、県立図書館では、平成15年9月上旬から10月中旬にかけて休館を予定しています。

県民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

3 新しいサービスの展開 ― 再編・3館体制スタート

県立図書館は資料の再配置が終了した平成15年10月下旬から、新たにスタートします。3館がそれぞれの分担分野の資料の充実を図り、専門的な調査相談にお答えします。また、行政課題の解決や海外資料などの新たなニーズに対応したサービスの展開を図り、3館が一体となった運営に努めます。

県民の皆様のご利用を心からお待ちしています。

4 今後のスケジュール

平成15年1月6日	新システムに対応した利用カードの事前登録を開始します。
平成15年3月10日～25日	システムの切り替えに伴い、休館します。 (浦和・熊谷・久喜)
平成15年3月24日～31日	県立川越図書館は休館します。
平成15年3月26日	新コンピュータシステムが稼働します。
平成15年4月1日	県立川越図書館を閉館し3館体制がスタートします。
平成15年9月上旬～10月中旬	県立図書館の所蔵するすべての資料を移動するため、休館します。
平成15年10月下旬	分野別専門館の3館体制が本格的にスタートします。